

| まい目 きそ | 知識・技能のたしかめ

1 2 3 4 めやす 10分

小数のかけ算の筆算では、積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点以下のけた数の①だけ、右から②てうちます。

①

②

(3) 0.6×2.4

[illegible][illegible][illegible]

(2) 3×0.8

(4) 6×1.2

(2) 3×2.4

2.4×3と3×2.4の答えは①です。数を入れかえても、答えは②というきまりが小数でも成り立ちます。

①

②

小数のかけ算

2まい目 よみとる | 資料から情報を読み取る

1 2 3 4 めやす 15分

1 リボンの店で、1mあたりのねだんを調べました。次の資料を見て答えましょう。

資料リボン1mのねだん（円）

	赤	青	黄
Aてん	80	70	90
Bてん	60	75	85

(1) Bてんの青いリボンは、1mあたり何円ですか。

(2) 1mあたりのねだんがいちばん高いのは、どの組み合わせですか。ア～ウから1つ選びましょう。

ア Bてんの黄 イ Aてんの赤 ウ Aてんの黄

答え

(3) Aてんで黄いろいリボンを3.2m買うと、代金は何円ですか。

式

答え

2 1mの重さが1.4kgのはり金があります。

(1) 3.5mのはり金の重さを求める式として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

ア $1.4 \div 3.5$ イ 1.4×3.5 ウ $3.5 \div 1.4$

答え

(2) 3.5mの重さは何kgですか。

式

答え

はり金の長さが1mより長いとき、重さは1mのときより①なります。

①

小数のかけ算

3まい目 **かんがえる** | 筋道を立てて考える

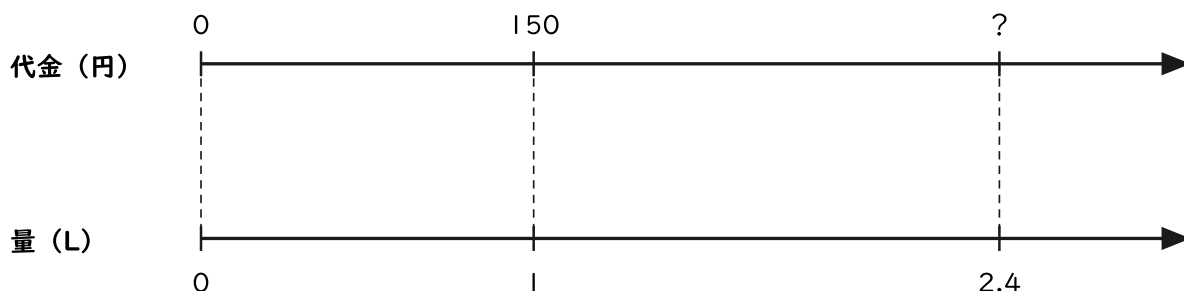
1 2 3 4 めやす 15分

1 **けん**とさんとみなみさんは、1Lのねだんが150円のジュースを2.4L買う場面を、数直線を使って考えます。

けんと 150円の2.4倍と考えれば、代金は 150×2.4 で求められそうだね。

みなみ 2.4は1より大きい数だから、代金は150円より多くなるはずだよ。

資料代金と量の数直線



(1) ㊦～㊩にあてはまることばや数を書きましょう。

考え方のとちゅう

量が1Lのとき、代金は150円です。量が2.4Lのときの代金を求める式は、 $150 \times \text{㊦}$ になります。2.4は1より㊨数なので、代金は150円より㊧になります。 150×2.4 を計算すると、代金は㊩円です。

㊦

㊨

㊧

㊩

2 同じ150円のジュースを、買う量を変えて代金を考えます。計算しましょう。

(1) 150×0.6

(2) 150×1.5

かける数が1より小さいとき、代金はもとの150円より㊰になります。かける数が1より大きいとき、代金はもとの150円より㊱になります。

㊰

㊱

小数のかけ算

4まい目 あらわす | 式と言葉で表現する

1 2 3 4 めやす 15分

1 つばさんは、 2.3×1.2 の筆算をして、 $23 \times 12 = 276$ を求め、小数点を1けただけ動かして27.6と答えました。

(1) つばさんの答えはまちがっています。まちがいの理由を、ア～ウから1つ選びましょう。

ア かけられる数のけた数だけ動かせばよいから

イ 両方のけた数を合わせた数だけ動かすから

ウ 276という数字がまちがっているから

答え

(2) 正しい答えを、「けた数」「合わせた」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば

けた数

合わせた

2 あすかさんは、「1mの重さが150gのはり金を0.8m分使うと、重さは150gより重くなる」と考えました。

(1) あすかさんの考えはまちがっています。理由を、ア～ウから1つ選びましょう。

ア 0.8は1より大きいから重くなるから

イ 小数をかけるといつも大きくなるから

ウ 0.8は1より小さいから軽くなるから

答え

(2) 正しい重さを、「1より小さい」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば

1より小さい

小数のかけ算

 1 目次 きそ | 知識・技能のたしかめ **答え**
1 2 3 4 めやす 10分

1 ①・②にあてはまることばを書きましょう。

小数のかけ算の筆算では、積の小数点は、かけられる数とかける数の小数点以下のけた数の
 ①だけ、右から②てうちます。

① 和

② 数え

2 わくの中で筆算をして、答えを書きましょう。
(1) 1.2×1.4

答え **1.68**

(2) 2.3×3.1

答え **7.13**

(3) 0.6×2.4

答え **1.44**

3 計算をしなくても、積がかけられる数より大きくなるか小さくなるかがわかります。
 それぞれ答えましょう。
(1) 3×1.5

大きくなる

(2) 3×0.8

小さくなる

(3) 6×0.4

小さくなる

(4) 6×1.2

大きくなる

4 計算のきまりが小数でも使えるか、たしかめましょう。
(1) 2.4×3

7.2

(2) 3×2.4

7.2

2.4×3 と 3×2.4 の答えは①です。数を入れかえても、答えは②というきまりが小数でも
 成り立ちます。

① 同じ

② 同じ

考え方

大問1 積の小数点は、けた数を合わせて数えます。

大問3 1より小さい数をかけると積は小さく、大きい数だと大きくなります。

 大問4 $2.4 \times 3 = 3 \times 2.4 = 7.2$ 。数を入れかえても答えは同じです。

小数のかけ算

2まい目 よみとる

資料から情報を読み取る

答え

1

2

3

4

めやす 15分

1 リボンの店で、1mあたりのねだんを調べました。次の資料を見て答えましょう。

資料リボン1mのねだん（円）

	赤	青	黄
Aてん	80	70	90
Bてん	60	75	85

(1) Bてんの青いリボンは、1mあたり何円ですか。

75円

(2) 1mあたりのねだんがいちばん高いのは、どの組み合わせですか。ア～ウから1つ選びましょう。

ア Bてんの黄 イ Aてんの赤 ウ Aてんの黄

答え

ウ

(3) Aてんで黄いろいリボンを3.2m買うと、代金は何円ですか。

式 90×3.2

答え

288円

2 1mの重さが1.4kgのはり金があります。

(1) 3.5mのはり金の重さを求める式として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

ア $1.4 \div 3.5$ イ 1.4×3.5 ウ $3.5 \div 1.4$

答え

イ

(2) 3.5mの重さは何kgですか。

式 1.4×3.5

答え

4.9kg

はり金の長さが1mより長いとき、重さは1mのときより①になります。

① 重く

考え方

大問1 表のたてとよこが交わる場所を読みます。Aてんの黄は90円で、資料の中でいちばん高いねだんです。 $90 \times 3.2 = 288$ で288円になります。

大問2 求めたいのは3.5mぶんの重さなので、1mの重さ1.4kgに3.5をかけます。 $1.4 \times 3.5 = 4.9$ で4.9kgです。

小数のかけ算

3まい目 **かんがえる** | 筋道を立てて考える **答え**

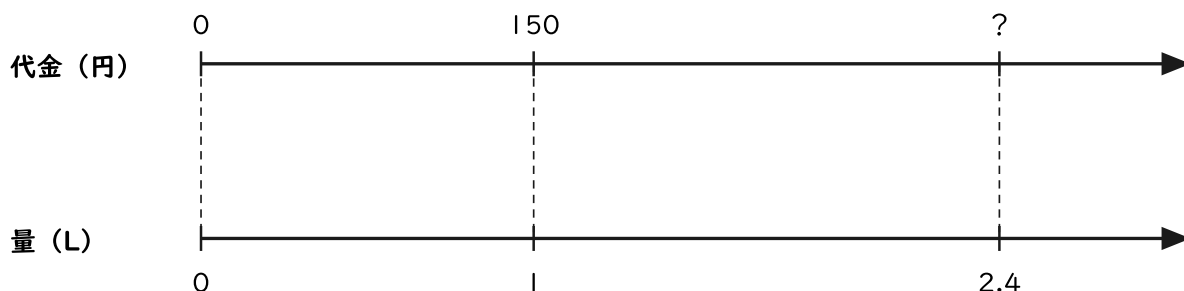
1 2 3 4 めやす 15分

1 けんとさんとみなみさんは、1Lのねだんが150円のジュースを2.4L買う場面を、数直線を使って考えます。

けんと 150円の2.4倍と考えれば、代金は 150×2.4 で求められそうだね。

みなみ 2.4は1より大きい数だから、代金は150円より多くなるはずだよ。

資料代金と量の数直線



(1) ㊦～㊩にあてはまることばや数を書きましょう。

考え方のとちゅう

量が1Lのとき、代金は150円です。量が2.4Lのときの代金を求める式は、 $150 \times \text{㊦}$ になります。2.4は1より㊨数なので、代金は150円より㊩になります。 150×2.4 を計算すると、代金は㊩円です。

㊦ 2.4

㊨ 大きい

㊩ 多く

㊩ 360

2 同じ150円のジュースを、買う量を変えて代金を考えます。計算しましょう。

(1) 150×0.6

90円

(2) 150×1.5

225円

かける数が1より小さいとき、代金はもとの150円より㊨になります。かける数が1より大きいとき、代金はもとの150円より㊩になります。

㊨ 少なく

㊩ 多く

考え方

大問1 $150 \times 2.4 = 360$ 円。2.4は1より大きいので代金は多くなります。

大問2 0.6倍は積が小さく、1.5倍は積が大きくなります (90円・225円)。

小数のかけ算

4まい目 あらわす

式と言葉で表現する

答え

1

2

3

4

めやす 15分

1 つばささんは、 2.3×1.2 の筆算をして、 $23 \times 12 = 276$ を求め、小数点を1けただけ動かして27.6と答えました。

(1) つばささんの答えはまちがっています。まちがいの理由を、ア～ウから1つ選びましょう。

ア かけられる数のけた数だけ動かせばよいから

イ 両方のけた数を合わせた数だけ動かすから

ウ 276 という数字がまちがっているから

答え

イ

(2) 正しい答えを、「けた数」「合わせた」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば

けた数

合わせた

2.3も1.2も小数第一位なので、けた数を合わせた数だけ動かす。正しい答えは2.76になる。

2 あすかさんは、「1mの重さが150gのはり金を0.8m分使うと、重さは150gより重くなる」と考えました。

(1) あすかさんの考えはまちがっています。理由を、ア～ウから1つ選びましょう。

ア 0.8は1より大きいから重くなるから

イ 小数をかけるといつも大きくなるから

ウ 0.8は1より小さいから軽くなるから

答え

ウ

(2) 正しい重さを、「1より小さい」ということばを使って説明しましょう。

つかうことば

1より小さい

0.8は1より小さい数なので、重さは150gより軽くなる。 $150 \times 0.8 = 120\text{g}$ になる。

考え方

大問1 けた数を合わせて2けた動かし、正しい答えは2.76です。

大問2 0.8は1より小さいので、積は150gより小さく120gです。